

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 27 年 1 月 22 日 (2015.1.22)

【公表番号】特表 2014-527781 (P2014-527781A)

【公表日】平成 26 年 10 月 16 日 (2014.10.16)

【年通号数】公開・登録公報 2014-057

【出願番号】特願 2014-528370 (P2014-528370)

【国際特許分類】

H 0 4 W 28/06 (2009.01)

H 0 4 W 28/14 (2009.01)

H 0 4 W 84/12 (2009.01)

【F I】

H 0 4 W 28/06

H 0 4 W 28/14

H 0 4 W 84/12

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 11 月 25 日 (2014.11.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

アクセスポイントトランシーバと第 1 のトランシーバとの間のワイヤレスリンクにおけるチャンネル効率を改善するための方法であって、前記第 1 のトランシーバは、前記ワイヤレスリンクの最大限可能なデータスループットレートより低い第 1 のデータスループットレートに限定され、前記第 1 のトランシーバは、第 1 の受信バッファを備え、前記方法は

、
前記アクセスポイントトランシーバが、前記第 1 のデータスループットレートおよび前記第 1 の受信バッファのサイズのインジケーションを受信し、格納することと、

前記アクセスポイントトランシーバが、前記第 1 のトランシーバへの送信のための第 1 のデータパケットの第 1 のサイズを決定することと、ここで、前記決定は、前記第 1 のデータスループットレート、および前記第 1 の受信バッファの前記サイズのうちの 1 つまたは複数に基づく、

前記アクセスポイントトランシーバが、前記第 1 のデータスループットレートより高いデータレートで、前記第 1 のトランシーバに前記第 1 のサイズの前記第 1 のデータパケットを送信することと、

前記アクセスポイントトランシーバが、第 2 のトランシーバに前記ワイヤレスリンクを拡張することと、

前記アクセスポイントトランシーバが、前記ワイヤレスリンクを通じた前記第 1 のトランシーバへのデータスループットが前記第 2 のトランシーバへの前記ワイヤレスリンクの前記拡張に基づいて前記第 1 のデータスループットレートを超えそうもないと決定することと

を備え、前記アクセスポイントトランシーバは、前記ワイヤレスリンクを通じた前記第 1 のトランシーバへのデータスループットが前記第 1 のデータスループットレートを超えそうもないと決定することに応じて、前記第 1 のデータスループットレートまたは前記第 1 の受信バッファの前記サイズに基づいて前記第 1 のトランシーバに送信するためのデー

タパケットのサイズを決定しない、方法。

【請求項 2】

前記アクセスポイントトランシーバが、前記第 1 のサイズのパケットが前記第 1 のデータスループットレートに基づいて前記第 1 のトランシーバに送信されるべき第 1 の送信頻度を決定することと、

前記第 1 の送信頻度で前記第 1 のトランシーバに複数の前記第 1 のサイズのデータパケットを送信することと

をさらに備え、前記送信することは、前記第 1 のデータスループットレートより高いデータレートで実行される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記アクセスポイントトランシーバが、前記第 1 の受信バッファ中のメモリの利用可能な量を推定することと、ここで、前記推定することは、前記第 1 のデータスループットレート、前記第 1 の受信バッファの前記サイズ、前記第 1 のデータパケットの前記サイズ、および前記第 1 のデータパケットの送信から今までの経過時間に基づく、

前記アクセスポイントトランシーバが、前記第 1 の受信バッファ中の前記推定されたメモリの利用可能な量に基づいて前記第 1 のトランシーバへの送信のための第 2 のデータパケットの第 2 のサイズを決定することと、

前記アクセスポイントトランシーバが、前記第 1 のデータスループットレートより高いデータレートで前記第 1 のトランシーバに前記第 2 のサイズの前記第 2 のデータパケットを送信することと

をさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記第 1 のデータスループットレートは、前記第 1 のトランシーバによって決定され、

前記第 1 のデータスループットレートおよび前記受信バッファの前記サイズの前記インジケーションは、前記アクセスポイントトランシーバが、前記第 1 のトランシーバから受信する、

請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記第 1 のデータスループットレートは、(1) 前記第 1 のトランシーバのワイヤレスリンクインタフェース、および / または (2) 前記第 1 のトランシーバの処理能力のうちの 1 つまたは複数の前記データスループット能力のために、前記ワイヤレスリンクの前記最大限可能なデータスループットレートより低い、

請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記アクセスポイントトランシーバが、第 2 のトランシーバに前記ワイヤレスリンクを拡張することと、ここで、前記第 2 のトランシーバは、前記ワイヤレスリンクの前記最大限可能なデータスループットレートより低い第 2 のデータスループットレートを有し、前記第 2 のトランシーバは、第 2 の受信バッファを備える、

前記アクセスポイントトランシーバが、前記第 2 のデータスループットレートおよび前記第 2 の受信バッファのサイズのインジケーションを受信し、格納することと、

前記アクセスポイントトランシーバが、前記第 2 のトランシーバへの送信のための第 2 のデータパケットの第 2 のサイズを決定することと、ここで、前記決定することは、(1) 前記第 2 のデータスループットレート、および / または (2) 前記第 2 の受信バッファの前記サイズのうちの 1 つまたは複数に基づいて決定される、

前記アクセスポイントトランシーバが、前記第 2 のデータスループットレートより高いデータレートで前記第 2 のトランシーバに前記第 2 のサイズの前記第 2 のデータパケットを送信することと

をさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記第 1 のデータパケットの前記第 1 のサイズは、前記第 1 の受信バッファの前記サイ

ズより小さい、
請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

前記第 1 の受信バッファは、前記第 1 のトランシーバによって処理するために前記ワイヤレスリンクを通じて前記第 1 のトランシーバによって受信された情報を格納する、
請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

前記ワイヤレスリンクは、802.11ワイヤレスリンクである、
請求項 1 に記載の方法。

【請求項 10】

第 1 のトランシーバとのワイヤレスリンクにおけるチャネル効率を改善するように構成されるアクセスポイントトランシーバであって、前記第 1 のトランシーバは、前記ワイヤレスリンクの最大限可能なデータスループットレートより低い第 1 のデータスループットレートに限定され、前記第 1 のトランシーバは、第 1 の受信バッファを備え、前記アクセスポイントトランシーバは、

ワイヤレス信号を受信し送信するためのアンテナと、
前記ワイヤレスリンクのためのパラメータ情報を格納するためのメモリと、
前記アンテナおよび前記メモリに接続された制御論理と
を備え、前記制御論理は、

前記第 1 のデータスループットレートおよび前記第 1 の受信バッファのサイズのインジェクションを受信することと、

前記第 1 のデータスループットレートおよび前記メモリの前記第 1 の受信バッファの前記サイズを示す情報を格納することと、

前記第 1 のデータスループット、および前記第 1 の受信バッファの前記サイズのうちの 1 つまたは複数に基づいて前記第 1 のトランシーバへの送信のための第 1 のデータパケットの第 1 のサイズを決定することと、

前記アンテナを介して、前記第 1 のデータスループットレートより高いデータレートで、前記第 1 のトランシーバに前記第 1 のサイズの前記第 1 のデータパケットを送信することと、

第 2 のトランシーバに前記ワイヤレスリンクを拡張することと、

前記ワイヤレスリンクを通じた前記第 1 のトランシーバへのデータスループットが前記第 2 のトランシーバへの前記ワイヤレスリンクの前記拡張に基づいて前記第 1 のデータスループットレートを超えそうもないと決定することと

を行うように構成され、ここで、前記アクセスポイントトランシーバは、前記ワイヤレスリンクを通じた前記第 1 のトランシーバへのデータスループットが前記第 1 のデータスループットレートを超えそうもないと決定することに応じて、前記第 1 のデータスループットレートまたは前記第 1 の受信バッファの前記サイズに基づいて前記第 1 のトランシーバに送信するためのデータパケットのサイズを決定しない

ように構成される、アクセスポイントトランシーバ。

【請求項 11】

前記制御論理は、

前記第 1 のサイズのデータパケットが前記第 1 のデータスループットレートに基づいて前記第 1 のトランシーバに送信されるべき第 1 の送信頻度を決定し、

前記アンテナを介して、前記第 1 の送信頻度で前記第 1 のトランシーバに複数の前記第 1 のサイズのデータパケットを送信する

ようにさらに構成され、前記送信することは、前記第 1 のデータスループットレートより高いレートである、

請求項 10 に記載のアクセスポイントトランシーバ。

【請求項 12】

前記制御論理は、

前記第 1 のデータスループットレート、前記第 1 の受信バッファの前記サイズ、前記第 1 のデータパケットの前記第 1 のサイズ、および前記第 1 のデータパケットの送信から今までの経過時間に基づいて前記第 1 の受信バッファ中のメモリの利用可能な量を推定し、

前記第 1 の受信バッファ中の前記推定されたメモリの利用可能な量に基づいて前記第 1 のトランシーバへの送信のための第 2 のデータパケットの第 2 のサイズを決定し、

前記アンテナを介して、前記第 1 のデータスループットレートより高いデータレートで前記第 1 のトランシーバに前記第 2 のサイズの前記第 2 のデータパケットを送信する

ようにさらに構成される、請求項 1 0に記載のアクセスポイントトランシーバ。

【請求項 1 3】

前記第 1 のデータスループットレートは、(1) 前記第 1 のトランシーバのワイヤレスリンクインタフェース、および / または (2) 前記第 1 のトランシーバの処理能力のうちの 1 つまたは複数の前記データスループット能力のために、前記ワイヤレスリンクの前記最大限可能なデータスループットレートより低い、

請求項 1 0に記載のアクセスポイントトランシーバ。

【請求項 1 4】

前記制御論理は、

第 2 のトランシーバに前記ワイヤレスリンクを拡張し、ここで、前記第 2 のトランシーバは、前記ワイヤレスリンクの前記最大限可能なデータスループットレートより低い第 2 のデータスループットレートを有し、前記第 2 のトランシーバは、第 2 の受信バッファを備える、

前記第 2 のデータスループットレートおよび前記第 2 の受信バッファのサイズのインジケーションを受信し、

前記メモリに前記第 2 のデータスループットレートおよび前記第 2 の受信バッファの前記サイズをインジケートする情報を格納し、

(1) 前記第 2 のデータスループットレート、および / または (2) 前記第 2 の受信バッファの前記サイズのうちの 1 つまたは複数の前記第 2 のトランシーバへの送信のための第 2 のデータパケットの第 2 のサイズを決定し、

前記アンテナを介して、前記第 2 のデータスループットレートより高いデータレートで前記第 2 のトランシーバに前記第 2 のサイズの前記第 2 のデータパケットを送信する

ようにさらに構成される、請求項 1 0に記載のアクセスポイントトランシーバ。

【請求項 1 5】

前記第 1 のデータパケットの前記第 1 のサイズは、前記第 1 の受信バッファの前記サイズより小さい、

請求項 1 0に記載のアクセスポイントトランシーバ。

【請求項 1 6】

前記第 1 の受信バッファは、前記第 1 のトランシーバによって処理するために前記ワイヤレスリンクを通じて前記第 1 のトランシーバによって受信された情報を格納する、

請求項 1 0に記載のアクセスポイントトランシーバ。

【請求項 1 7】

前記制御論理は、前記第 1 のトランシーバから、前記アンテナを介して、前記第 1 のデータスループットレートおよび前記第 1 の受信バッファの前記サイズの前記インジケーションを受信するように構成される、

請求項 1 0に記載のアクセスポイントトランシーバ。

【請求項 1 8】

前記ワイヤレスリンクは、802.11ワイヤレスリンクであり、前記アクセスポイントトランシーバは、802.11アクセスポイントトランシーバである、

請求項 1 0に記載のアクセスポイントトランシーバ。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0097

【補正方法】変更**【補正の内容】****【 0 0 9 7 】**

上記の実施形態は、相当に詳細に記述したが、多数の変形および修正は、一旦上記開示が完全に評価されれば、当業者に対して明白になることになる。以下の請求項は、そのような変形および修正のすべて包含するように解釈されることが意図される。

以下に、本願出願の当初の特許請求の範囲に記載された発明を付記する。

【 C 1 】

アクセスポイントトランシーバと第 1 のトランシーバとの間のワイヤレスリンクにおけるチャンネル効率を改善するための方法であって、前記第 1 のトランシーバは、前記ワイヤレスリンクの最大限可能なデータスループットレートより低い第 1 のデータスループットレートを有し、前記第 1 のトランシーバは、第 1 の受信バッファを備え、前記方法は、

前記アクセスポイントトランシーバが、前記第 1 のデータスループットレートおよび前記第 1 の受信バッファのサイズのインジケーションを受信し、格納することと、

前記アクセスポイントトランシーバが、前記第 1 のトランシーバへの送信のための第 1 のデータパケットの第 1 のサイズを決定することと、ここで、前記決定は、(1) 前記第 1 のデータスループット、および / または (2) 前記第 1 の受信バッファの前記サイズのうちの 1 つまたは複数に基づく、

前記アクセスポイントが、前記第 1 のデータスループットレートより高いデータレートで、前記第 1 のトランシーバに前記第 1 のサイズの前記第 1 のデータパケットを送信することと

を備える、方法。

【 C 2 】

前記アクセスポイントトランシーバが、前記第 1 のサイズのパケットが前記第 1 のデータスループットレートに基づいて前記第 1 のトランシーバに送信されるべき第 1 の送信頻度を決定することと、

前記第 1 の送信頻度で前記第 1 のトランシーバに複数の前記第 1 のサイズのデータパケットを送信することと

をさらに備え、前記送信することは、前記第 1 のデータスループットレートより高いデータレートで実行される、【 C 1 】に記載の方法。

【 C 3 】

前記アクセスポイントが、前記第 1 の受信バッファ中のメモリの利用可能な量を推定することと、ここで、前記推定することは、前記第 1 のデータスループットレート、前記第 1 の受信バッファの前記サイズ、前記第 1 のデータパケットの前記サイズ、および前記第 1 のデータパケットの送信から今までの経過時間に基づく、

前記アクセスポイントトランシーバが、前記第 1 の受信バッファ中の前記推定されたメモリの利用可能な量に基づいて前記第 1 のトランシーバへの送信のための第 2 のデータパケットの第 2 のサイズを決定することと、

前記アクセスポイントトランシーバが、前記第 1 のデータスループットレートより高いデータレートで前記第 1 のトランシーバに前記第 2 のサイズの前記第 2 のデータパケットを送信することと

をさらに備える、【 C 1 】に記載の方法。

【 C 4 】

前記第 1 のデータスループットレートは、前記第 1 のトランシーバによって決定され、前記第 1 のデータスループットレートおよび前記受信バッファ中の前記サイズの前記インジケーションは、前記アクセスポイントトランシーバが、前記第 1 のトランシーバから受信する、

【 C 1 】に記載の方法。

【 C 5 】

前記第 1 のデータスループットレートは、(1) 前記第 1 のトランシーバのワイヤレス

リンク、および／または（２）前記第１のトランシーバの処理能力のうちの１つまたは複数の前記データスループットレートのために、前記ワイヤレスリンクの前記最大限可能なデータスループットレートより低い、

〔Ｃ１〕に記載の方法。

〔Ｃ６〕

前記アクセスポイントトランシーバが、第２のトランシーバに前記ワイヤレスリンクを拡張することと、ここで、前記第２のトランシーバは、前記ワイヤレスリンクの前記最大限可能なデータスループットレートより低い第２のデータスループットレートを有し、前記第２のトランシーバは、第２の受信バッファを備える、

前記アクセスポイントトランシーバが、前記第２のデータスループットレートおよび前記第２の受信バッファのサイズのインジケーションを受信することと、

前記アクセスポイントトランシーバが、前記第２のトランシーバへの送信のための第２のデータパケットの第２のサイズを決定することと、ここで、前記決定することは、（１）前記第２のデータスループットレート、および／または（２）前記第２の受信バッファの前記サイズのうちの１つまたは複数に基づいて決定される、

前記アクセスポイントトランシーバが、前記第２のデータスループットレートより高いデータレートで前記第２のトランシーバに前記第２のサイズの前記第２のデータパケットを送信することと

をさらに備える、〔Ｃ１〕に記載の方法。

〔Ｃ７〕

前記アクセスポイントトランシーバが、第２のトランシーバに前記ワイヤレスリンクを拡張することと、

前記アクセスポイントトランシーバが、前記ワイヤレスリンクを通じた前記第１のトランシーバへのデータスループットが前記第２のトランシーバへの前記ワイヤレスリンクの前記拡張に基づいて前記第１のデータスループットレートを超えそうもないと決定することと

をさらに備え、前記アクセスポイントトランシーバは、前記ワイヤレスリンクを通じた前記第１のトランシーバへのデータスループットが前記第１のデータスループットレートを超えそうもないと決定することに応じて、前記第１のデータスループットレートまたは前記第１の受信バッファの前記サイズに基づいて前記第１のトランシーバに送信するためのデータパケットのサイズを決定しない、

〔Ｃ１〕に記載の方法。

〔Ｃ８〕

前記第１のデータパケットの前記第１のサイズは、前記第１の受信バッファの前記サイズより小さい、

〔Ｃ１〕に記載の方法。

〔Ｃ９〕

前記第１の受信バッファは、前記第１のトランシーバによって処理するために前記ワイヤレスリンクを通じて前記第１のトランシーバによって受信された情報を格納する、

〔Ｃ１〕に記載の方法。

〔Ｃ１０〕

前記ワイヤレスリンクは、８０２．１１ワイヤレスリンクである、

〔Ｃ１〕に記載の方法。

〔Ｃ１１〕

第１のトランシーバとのワイヤレスリンクにおけるチャネル効率を改善するように構成されるアクセスポイントトランシーバであって、前記第１のトランシーバは、前記ワイヤレスリンクの最大限可能なデータスループットレートより低い第１のデータスループットレートを有し、前記第１のトランシーバは、第１の受信バッファを備え、前記アクセスポイントトランシーバは、

ワイヤレス信号を受信し送信するためのアンテナと、

前記ワイヤレスリンクのためのパラメータ情報を格納するためのメモリと、
前記アンテナおよび前記メモリに接続された制御論理と
を備え、前記制御論理は、

前記第1のデータスループットレートおよび前記第1の受信バッファのサイズのイン
ジケーションを受信し

前記第1のデータスループットレートおよび前記メモリの前記第1の受信バッファの
前記サイズを示す情報を格納し、

(1) 前記第1のデータスループット、および/または(2) 前記第1の受信バッ
ファの前記サイズのうちの1つまたは複数に基づいて前記第1のトランシーバへの送信のため
の第1のデータパケットの第1のサイズを決定し、

前記アンテナを介して、前記第1のデータスループットレートより高いデータレート
で、前記第1のトランシーバに前記第1のサイズの前記第1のデータパケットを送信する
ように構成される、アクセスポイントトランシーバ。

[C 1 2]

前記制御論理は、

前記第1のサイズのパケットが前記第1のデータスループットレートに基づいて前記
第1のトランシーバに送信されるべき第1の送信頻度を決定し、

前記アンテナを介して、前記第1の送信頻度で前記第1のトランシーバに複数の前記
第1のサイズのデータパケットを送信する

ようにさらに構成され、前記送信することは、前記第1のデータスループットレートより
高いレートである、

[C 1 1] に記載のアクセスポイントトランシーバ。

[C 1 3]

前記制御論理は、

前記第1のデータスループットレート、前記第1の受信バッファの前記サイズ、前記
第1のデータパケットの前記サイズ、および前記第1のデータパケットの送信から今までの
経過時間に基づいて前記第1の受信バッファ中のメモリの利用可能な量を推定し、

前記第1の受信バッファ中の前記推定されたメモリの利用可能な量に基づいて前記第
1のトランシーバへの送信のための第2のデータパケットの第2のサイズを決定し、

前記アンテナを介して、前記第1のデータスループットレートより高いデータレート
で前記第1のトランシーバに前記第2のサイズの前記第2のデータパケットを送信する

ようにさらに構成される、[C 1 1] に記載のアクセスポイントトランシーバ。

[C 1 4]

前記第1のデータスループットレートは、(1) 前記第1のトランシーバのワイヤレス
リンクインタフェース、および/または(2) 前記第1のトランシーバの処理能力のうち
の1つまたは複数の前記データスループットレートのために、前記ワイヤレスリンクの前
記最大限可能なデータスループットレートより低い、

[C 1 1] に記載のアクセスポイントトランシーバ。

[C 1 5]

前記制御論理は、

第2のトランシーバに前記ワイヤレスリンクを拡張し、ここで、前記第2のトランシ
ーバは、前記ワイヤレスリンクの前記最大限可能なデータスループットレートより低い第
2のデータスループットレートを有し、前記第2のトランシーバは、第2の受信バッファ
を備える、

前記第2のデータスループットレートおよび前記第2の受信バッファのサイズのイン
ジケーションを受信し、

前記メモリに前記第2のデータスループットレートおよび前記第2の受信バッファの
前記サイズをインジケートする情報を格納し、

(1) 前記第2のデータスループットレート、および/または(2) 前記第2の受信
バッファの前記サイズのうちの1つまたは複数に基づいて前記第2のトランシーバへの送

信のための第 2 のデータパケットの第 2 のサイズを決定し、

前記アンテナを介して、前記第 2 のデータスループットレートより高いデータレートで前記第 2 のトランシーバに前記第 2 のサイズの前記第 2 のデータパケットを送信するようにさらに構成される、[C 1 1] に記載のアクセスポイントトランシーバ。

[C 1 6]

前記制御論理は、

第 2 のトランシーバに前記ワイヤレスリンクを拡張し、

前記ワイヤレスリンクを通じた前記第 1 のトランシーバへのデータスループットが前記第 2 のトランシーバの前記ワイヤレスリンクの前記拡張に基づいて前記第 1 のデータスループットレートを超えそうもないと決定する

ようにさらに構成され、前記アクセスポイントトランシーバは、前記ワイヤレスリンクを通じた前記第 1 のトランシーバへのデータスループットが前記第 1 のデータスループットレートを超えそうもないと決定することに応じて、前記第 1 のデータスループットレートまたは前記第 1 の受信バッファの前記サイズに基づいて前記第 1 のトランシーバに送信するためのデータパケットのサイズを決定しないように構成される、

[C 1 1] に記載のアクセスポイントトランシーバ。

[C 1 7]

前記第 1 のデータパケットの前記第 1 のサイズは、前記第 1 の受信バッファの前記サイズより小さい、

[C 1 1] に記載のアクセスポイントトランシーバ。

[C 1 8]

前記第 1 の受信バッファは、前記第 1 のトランシーバによって処理するために前記ワイヤレスリンクを通じて前記第 1 のトランシーバによって受信された情報を格納する、

[C 1 1] に記載のアクセスポイントトランシーバ。

[C 1 9]

前記制御論理は、前記第 1 のトランシーバから、前記アンテナを介して、前記第 1 のデータスループットレートおよび前記第 1 の受信バッファの前記サイズの前記インジケーションを受信するように構成される、

[C 1 1] に記載のアクセスポイントトランシーバ。

[C 2 0]

前記ワイヤレスリンクは、802.11ワイヤレスリンクであり、前記アクセスポイントトランシーバは、802.11アクセスポイントトランシーバである、

[C 1 1] に記載のアクセスポイントトランシーバ。

[C 2 1]

アクセスポイントトランシーバとのワイヤレスリンクにおけるチャネル効率を改善するために第 1 のトランシーバが使用するための方法であって、前記第 1 のトランシーバは、第 1 の受信バッファを備え、前記方法は、

前記ワイヤレスリンクを介して前記アクセスポイントトランシーバから第 1 のデータフレームを受信することと、

前記受信バッファ中に前記第 1 のデータフレームを格納することと、

前記受信バッファ中の利用可能なメモリの量が第 1 のしきい値未満であると決定することと、

フレーム肯定応答を生成することと、ここで前記フレーム肯定応答は、前記第 1 のトランシーバによって前記第 1 のデータフレームの受信を肯定応答し、前記フレーム肯定応答は、前記受信バッファ中の前記利用可能なメモリの量が前記第 1 のしきい値未満であるとの前記決定に基づいて、前記第 1 のトランシーバによって省電力モードの開始のインジケーションをさらに備える、

前記アクセスポイントトランシーバに前記フレーム肯定応答を送信することと

を備え、前記アクセスポイントトランシーバは、前記省電力モードの開始の前記インジケーションに基づいて前記フレーム肯定応答を受信した後に前記第 1 のトランシーバに次

のデータフレームを送信しない、
方法。

[C 2 2]

前記受信バッファ中の前記第 1 のデータフレームを処理することと、

前記受信バッファ中の前記利用可能なメモリの量が第 2 のしきい値を超えると判断する
ことと、

前記受信バッファ中の前記利用可能なメモリの量が前記第 2 のしきい値を超えたとの
前記決定に基づいて前記第 1 のランシーバが前記省電力モードの終了のインジケーション
を生成することと、

前記アクセスポイントランシーバに前記第 1 のランシーバによって前記省電力モ
ードの終了の前記インジケーションを送信することと

をさらに備え、前記アクセスポイントランシーバは、前記第 1 のランシーバによっ
て前記省電力モードの終了の前記インジケーションを受信した後に前記第 1 のランシー
バに前記次のデータフレームを送信する、

[C 2 1] に記載の方法。

[C 2 3]

前記受信バッファ中の前記利用可能なメモリの量は、前記受信バッファ中の前記第 1 の
データフレームを前記処理することに基づいて前記第 2 のしきい値を超えて増加する、

[C 2 2] に記載の方法。